

システム情報工学研究科特定課題研究報告書概要

年 度	平成 21 年度	学位名	修士(ビジネス)
専 攻	経営・政策科学	専攻	著者氏名 片倉 真一
指導教員氏名 松田 紀之			
報告書題目 食品スーパーにおける食の安全・安心の取り組みに関する提案 (店舗選択における想起集合のサイズの考察 -消費者の安全・安心に対する関与を基準に-)			
報告書概要 <p>本章では、消費者行動の研究の中で進められている、考慮集合の概念を用いて、消費者が食品スーパーの店舗選択をどのように行っているかを考察した。消費者への意識調査をもとに、消費者の食の安全・安心への関与の度合いが買い物の候補に挙げる店舗数にどのような影響を及ぼしているか、価格を重視した消費者との比較を行った。</p> <p>その結果として、安全・安心を重視した消費者は価格を重視した高い消費者よりも、候補とする食品スーパー数が少ないことが分かった。その差は興味の段階から候補の段階に絞り込みを行う際に違いが出ていることが分かり、安全・安心を重視した消費者は、価格を重視した消費者よりも厳しい基準で食品スーパーを選択していることを示唆できた。</p> <p>この結果をもとに、食品スーパーがマーケティング施策を考えるのなら、安全を重視した消費者の基準を満たすように、品質管理などの自社基準が、制度や法律よりもどれほど厳しいかを消費者に提示することを提案する。これによって食品スーパーは安全・安心重視した消費者を得られるのではないかと考えている。</p>			
審査日	平成 22 年 2 月 3 日		
審査員	(大学名 職名)	(学位)	(氏名)
主査	筑波大学 准教授	Master of Science in Financial Economics	高安 雄一
副査	筑波大学 教授	Ph. D.in Sociology	松田 紀之
副査	筑波大学 教授	理学博士	佐藤 亮